



# おすすめ児童書4月



啓林堂書店 外商部

担当 森川・蔵田・八部・表野

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <https://www.books-keirindo.co.jp>

## ▽ 幼稚園・保育園以上

	<p><b>みんなのいちにち</b> 作 たけうちひろ ¥1,650</p> <p>朝から夜、また朝になるまでの一日を切り絵で描いた絵本です。朝6時、パン屋さんはもうパンを焼いています。まだ寝てる人、散歩に行く人。いろいろです。ページをめくると7時。次にめくると8時。時間が進むとみんなの生活が動き出します。めくったり戻ったりしながら、細かい変化にも気づくのも楽しいです。髪型が変わっていたりしますよ。</p> <p>ISBN 978-4-7520-0990-0 アリス館 : 2021年 発売</p>
	<p><b>さくらのふね</b> 作・絵 きくちちき ¥1,870</p> <p>春です。桜がひらひら舞って、川でゆらゆら。その花びらにてんとう虫が乗って、川を下って行きます。友だちの蜂や蝶と一緒に、春が来たよ、と知らせます。淡い色が暖かさを感じ、森の鹿もダイナミックに描かれます。ふもとの満開の桜が見開きいっぱい広がって圧巻です。</p> <p>ISBN 978-4-338-26143-2 小峰書店 : 2023年 発売</p>

## ▽ 小学生以上

	<p><b>ぼくはいったいどこにいるんだ</b> 作 ヨシタケシンスケ ¥1,540</p> <p>地図ってあると便利ですね。どんな地図があるでしょう。行き先までの道のりを示すものはもちろん、何かの仕組みや考え方をわかりやすく描いたものなど。頭の中を地図にしてみると、整理されて、これからどうしたらいいか気づけるかもしれません。自分でどんな地図を描けるか、いろいろ発想してみましよう。そのヒントになる絵本です。</p> <p>ISBN 978-4-89309-716-3 ブロンズ新社 : 2023年 発売</p>
	<p><b>鳥は恐竜だった</b> <b>鳥の巣からみた進化の物語</b> 作・絵 鈴木まもる ¥1,980</p> <p>恐竜から進化したといわれる鳥はどのように命をつないできたのか。なぜ恐竜が絶滅して、鳥は生き残ったのか。約130種の鳥の巣や卵、子育てのちがいを比べながら、進化の不思議を考察した図鑑のような一冊です。鳥の巣の素材や断面を描き、外敵から身を守る工夫もわかります。</p> <p>ISBN 978-4-7520-1015-9 アリス館 : 2022年 発売</p>